

チームじごぜん TeamJigozen

みんなのワークショップ報告

第 **1** 回

～「ささえあいの地域づくり」をテーマに私たちの地域を見なおそう～

平成27年6月
発行

平成27年5月9日(土)第1回「Team Jigozen」を開催しました。

スタッフを含め総勢70名を超える参加者があり、
活発な意見がでました。第1回のようにすをご報告します。



【第1回テーマ】

『住みたいまちってどんなまち？』

ワークショップのねらいを理解し、やる気になろう
まちの将来像（ありたい姿）をみんなで共有しよう

はじめに

- ◆ワークショップの全体像や、目標、心構えについて確認
お互いの思いを紡ぎ、未来の地御前を思い描き、つながりあいながら
支えあう地域の実現をめざそう
- ◆「お約束デートゲーム」で互いにうちとけグループづくり

考えよう①

- ◆地御前の好きなところは？
地域の団結力
地名がかっこいい

- ◆地御前の嫌いなところは？
道路が狭い デイサービスセンターがない
あさりの時期には道路が混雑
- ◆福祉って何だろう？
他人への思いやり 助け合い
弱者にやさしい ふだんどおりの生活
- ◆福祉の視点で地域をみたとき気になることは？
あいさつがない 近隣の人の顔が分からない
地域行事への参加者はいつも同じ
- ◆地域の福祉をもっと向上させるには？
ふだんからコミュニケーションをとろう
協力する心を持とう 自分自身の成長 お金

考えよう②

- ◆「夢創造型」のまちづくりを！
10年後の地御前を思いつく
だけ書きだしてみよう

- ◆夢を描こう
“私たちのまちじごぜん ○○だったらいいね”
○○の部分を考えてみよう

住みたい町日本一

となり同士が声かけ
できたら

みんなが安心して過
ごせたら

子どもが成長しやすい
まちだったら

高齢者が気軽に集まれる
場所があったら

歴史や文化をいかしたコ
ミュニティを作れたら

まとめ

私たちが住みたいまちはこんなまち！

グループ全員の夢をつなげて詩を作りました。
その詩にタイトルをつけ、各自の手型を取り、
このワークショップへの意気込みをみんなで誓い合
いました。（裏面をご覧ください）
はじめは不安そうだったみなさんも、終わるころには明
るい表情に。楽しかった、次も来ます、という声が多くあ
りました。

次回予告

タウンウォッチングで地御前の「まち」や
「暮らし」を再発見しよう。

平成27年6月27日(土)

8時50分 地御前市民センター集合

※センター周辺を歩きます。屋外で活動
できる服装、持ち物を準備してください。

第5回 9月5日(土) こんなまち(地御前)になったらいいな！発表会
[目標]みんなが考えたまちのプロジェクトを発表しやる気になる

第4回 8月22日(土) こんなまち(地御前)になったらいいな！
[目標]課題達成のためのプロジェクトをみんなで考える

第3回 7月11日(土) こんなまち(地御前)になったらいいな！
[目標]暮らしやすいまちにするための課題を共有する

第2回 6月27日(土) みんなでまち探検！～タウンウォッチングでまちや暮らしを再発見～
[目標]まちのようす(現状)をみんなで歩いて共有する

コーディネーター志賀さんから
ワークショップの心構えについて



ゲームで楽しく自己紹介とグループづくり

第1回 5月9日(土)開催
住みたいまちって
どんなまち？
～Photo Report～



自分の考えをグループで発表



熱く夢を語っています！



みんなの夢を繋ぎ合わせて……



詩ができあがりました！



ここに載せきれなかった詩は地御前市民センター
に掲示していますのでぜひご覧ください。